

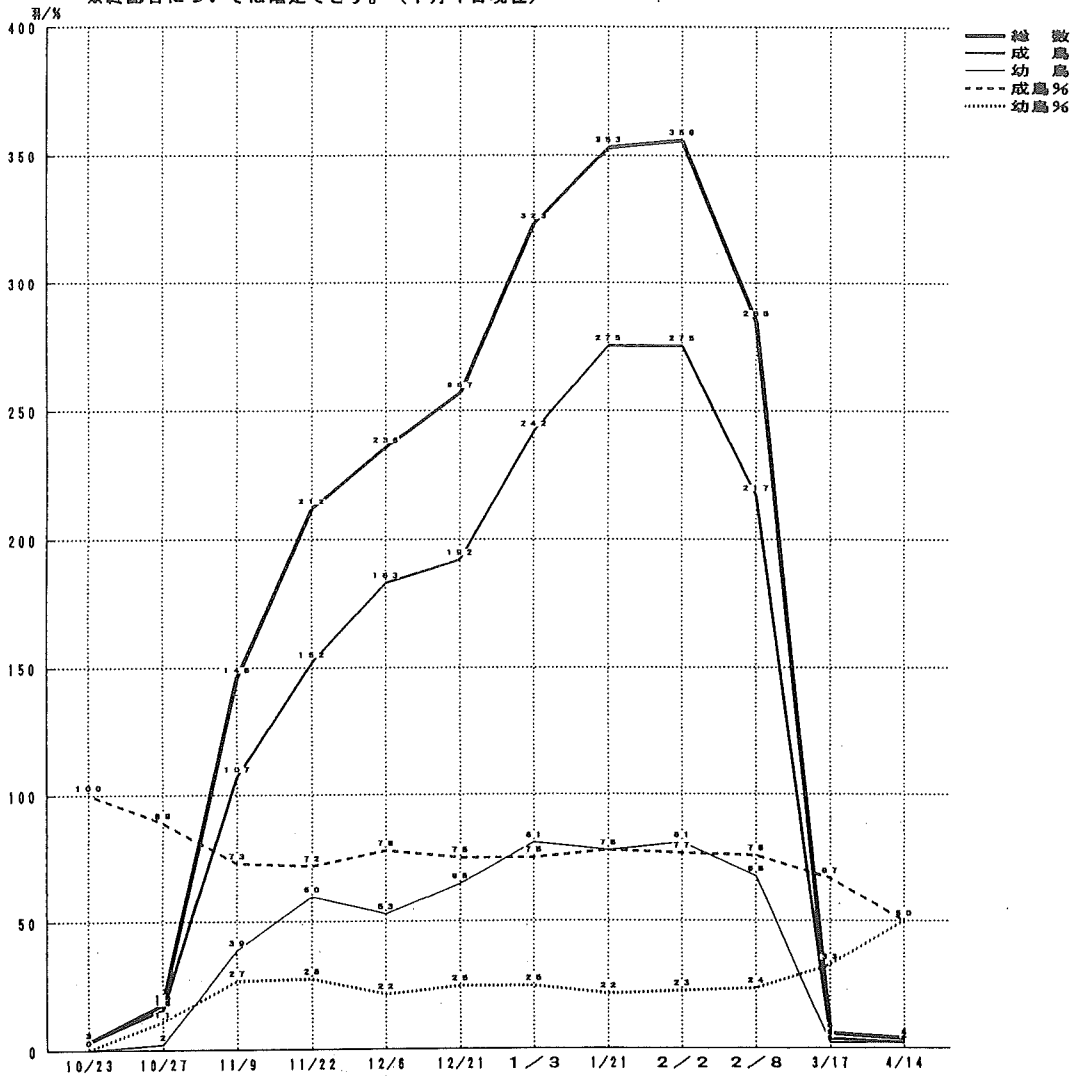
# 1995～96 シーズン 鮫川・沼部地区特記

- 10/23 初認 コハクチョウ成鳥1羽
- 11/ 8 給餌者の蛭田氏によれば、昨7日およそ90羽の飛来を確認との事。
- 11/16 餌場上空の高圧電線に幼鳥が接触、軽く触れた程度だったので大した事はなく無事着水。ここのところ微増の状態。
- 11/19 昨年の最高羽数を越える 212羽を記録。この冬は、降雪が多めとの予想もあり早めに南下する白鳥が多いのか？
- 11/28 一昨年の最高羽数に迫る勢いで増加例年のごとく越冬数が増加し、今頃の時期になると白鳥たちの生活も落ち着き、行動パターンも安定。
- 12/ 6 236羽と一昨年の最高羽数に達する。例年の最高羽数を記録する時期を控え、もう少し増加しそう。
- 1/ 3 観察を始めて5年目、初めての300台、323羽を記録。餌場も混雑し、場所の確保に小競合いが多くなる。
- 1/10 嘴から釣糸を垂らした成鳥を発見。針の有無は確認できないが、体全体程の長さがあり絡み付きが心配。幼鳥が餌場上空の電線にかなりのスピードで衝突。特に怪我はなさそうだったが、先行した成鳥2羽が反転引き返すものの幼鳥が他の群に紛れ再会できなかった様子だった。
- 電線には黄色のマーキングがあるが、西からの追い風によりスピードが早く逆光になるため、経験の浅い幼鳥にはコースの修正が困難なのだと思う。オオハクチョウの幼鳥を1羽確認。1月末まで滞留。
- 2/ 2 今シーズン最高羽数を記録。356羽この所冷え込みが厳しく、川の両岸が一部凍結し、白鳥たちも少々戸惑い気味。凍結する鮫川を見るのは、今回が初めて。冷え込みの為、南下した別のグループが増えたせいか、大きく分けて二つのグループになり、まとまりにかけらる。
- 2/ 8 大事故発生！幼鳥が右羽を骨折し、大量の出血。朝6時餌場に付き、観察を始めると、群からはなれた成鳥2羽幼鳥2羽の家族がおり、双眼鏡で観察すると幼鳥の1羽が右羽に大量の出血があり、時には骨折箇所が露出する程の大怪我をしていた。まだ、血の色が鮮やかなので、昨晚から今朝にかけて電線に衝突し怪我をしたものと思われる。家族と思われる成鳥は幼鳥に寄り添い、心配そうだった。
- 3/17 約一ヶ月半ぶりの観察。怪我をした幼鳥が心配だったが、残留鳥の他に4羽を確認。怪我をした幼鳥と北帰を遅らせた家族と思われる。怪我の様子は、距離が遠く未確認。
- 4/14 引き続き残留の2羽と2/8骨折の幼鳥ともう一羽の幼鳥、計4羽が共に行動。一羽の幼鳥には外傷は無さそう。

95～96シーズン 鮫川・沼部 越冬グラフ 10月～3月分

	10/23	10/27	11/9	11/22	12/6	12/21	1/3	1/21	2/2	2/8	3/17	4/14
総数	3	18	146	212	236	257	323	353	356	285	6	4
成鳥	3	16	107	152	183	192	242	275	275	217	4	2
幼鳥	0	2	39	60	53	65	81	78	81	68	2	2
成鳥%	100	89	73	72	78	75	75	78	77	76	67	50
幼鳥%	0	11	27	28	22	25	25	22	23	24	33	50

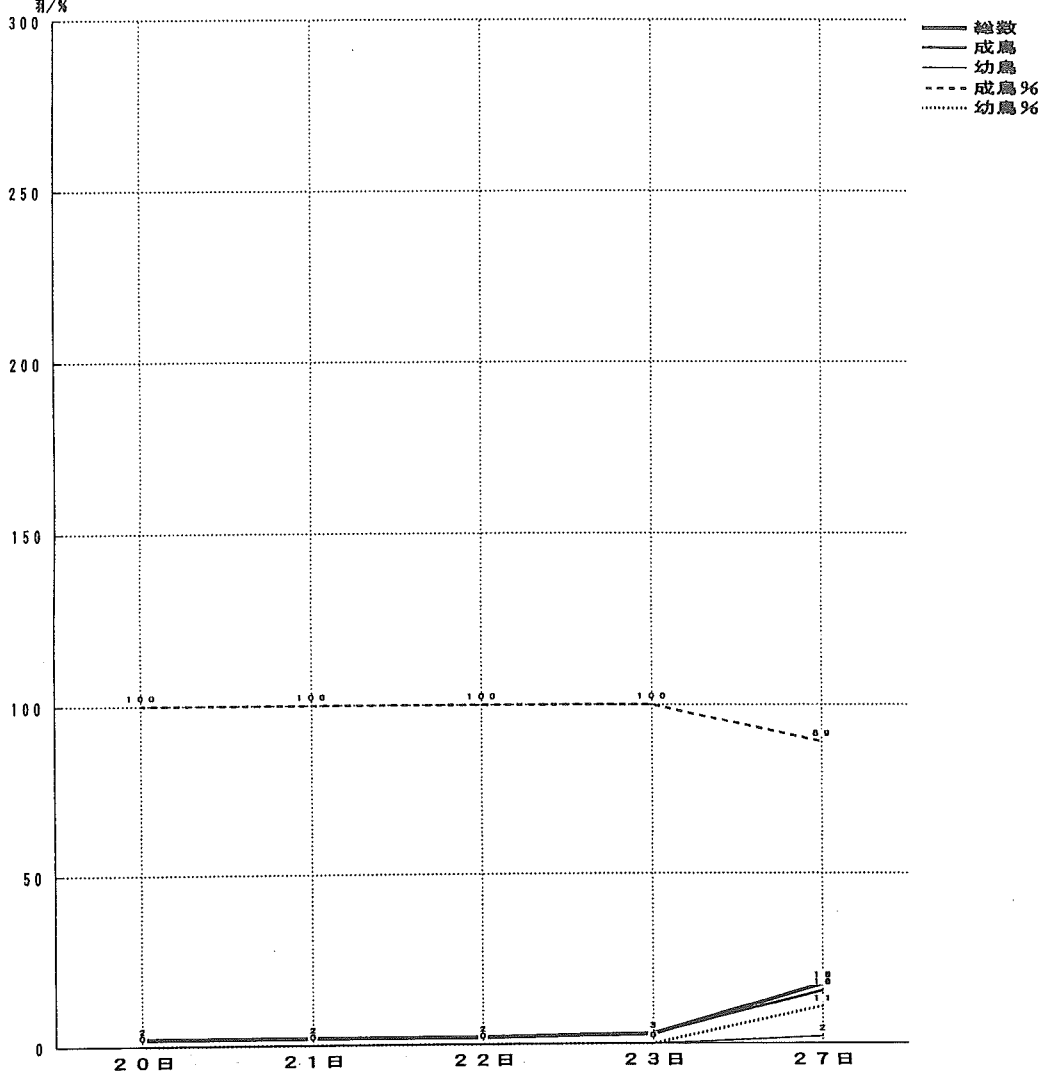
特記 初認日 10/23 終認日 4/15以降 最高羽数 2/2 356羽(成275/幼81)  
 安定期(11月～2月)の成幼比率 成74%/幼26% 残留3羽(1羽増・2/8骨折の幼鳥)  
 ※終認日については確定できず。(7月4日現在)



95～96シーズン 鮫川・沼部越冬グラフ 10月分

	20日	21日	22日	23日	27日	日	日	日	日	日
総数	2	2	2	3	18					
成鳥	2	2	2	3	16					
幼鳥	0	0	0	0	2					
成鳥%	100	100	100	100	89					
幼鳥%	0	0	0	0	11					

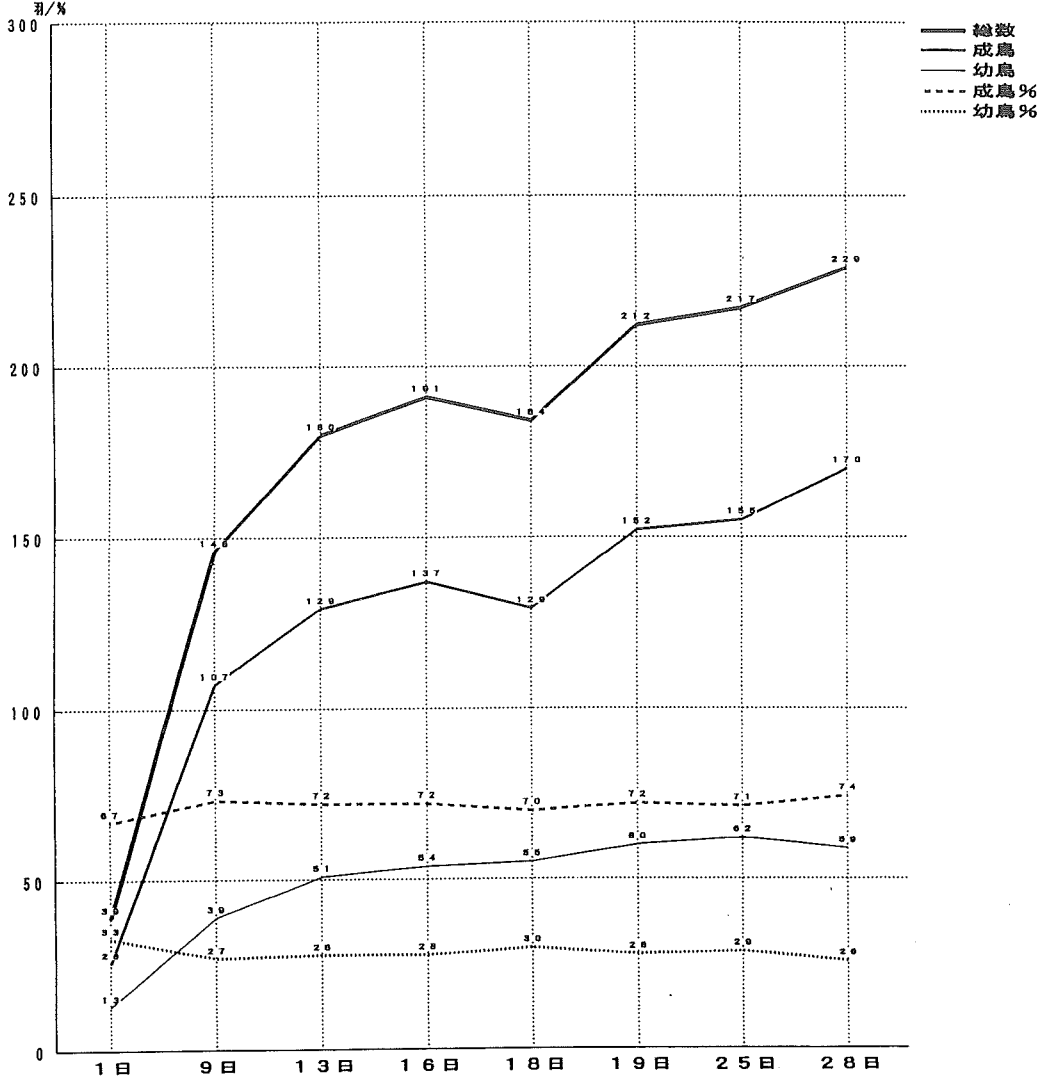
特記 1：22日までの2羽は残留鳥（コハク）



95～96シーズン 鮫川・沼部越冬グラフ 11月分

	1日	9日	13日	16日	18日	19日	25日	28日	日	日
総数	39	146	180	191	184	212	217	229		
成鳥	26	107	129	137	129	152	155	170		
幼鳥	13	39	51	54	55	60	62	59		
成鳥%	67	73	72	72	70	72	71	74		
幼鳥%	33	27	28	28	30	28	29	26		

特記 1：1日オオハク（成）1羽確認（9日以降未確認） 2：7～8日にかけて90羽増

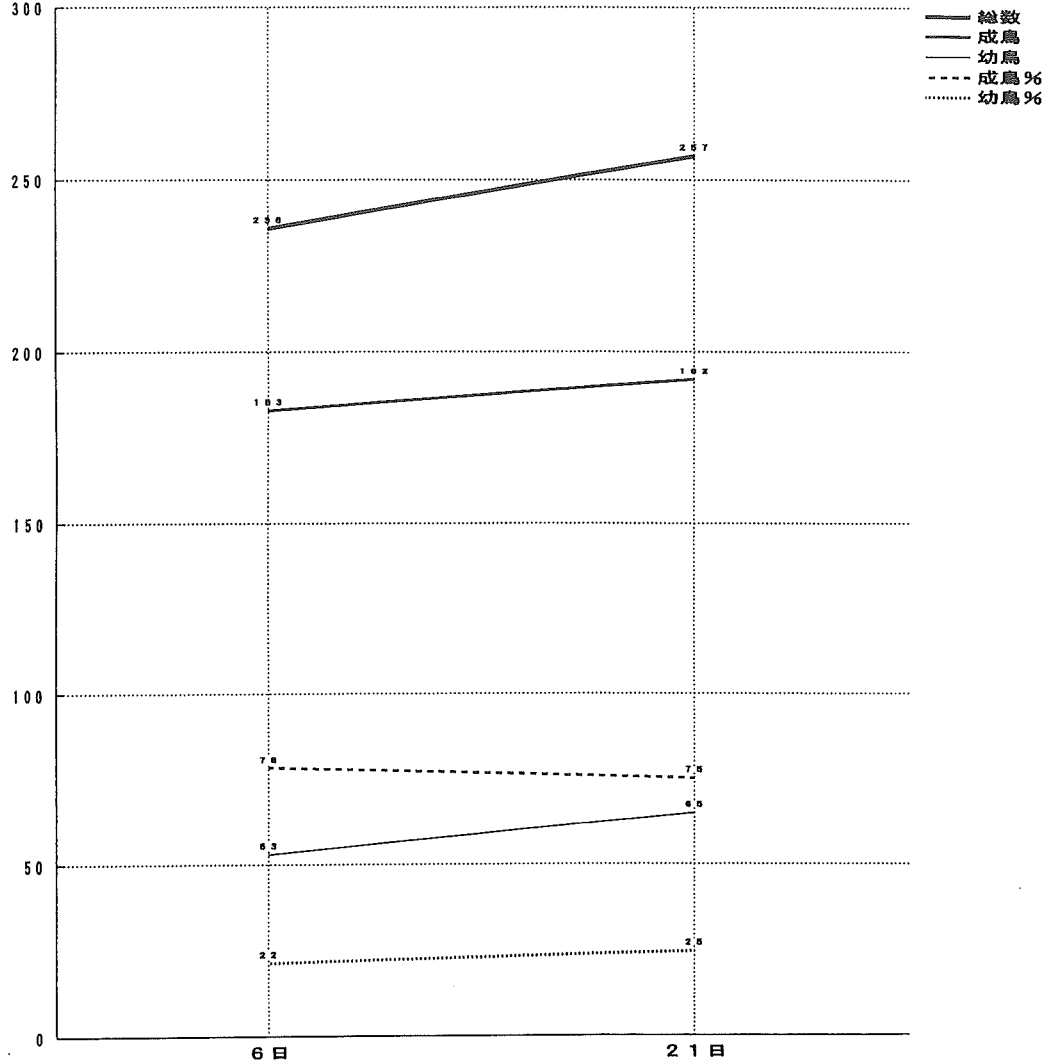


95～96シーズン 鮫川・沼部越冬グラフ 12月分

	6日	21日	日	日	日	日	日	日	日
総数	236	257							
成鳥	183	192							
幼鳥	53	65							
成鳥%	78	75							
幼鳥%	22	25							

特記

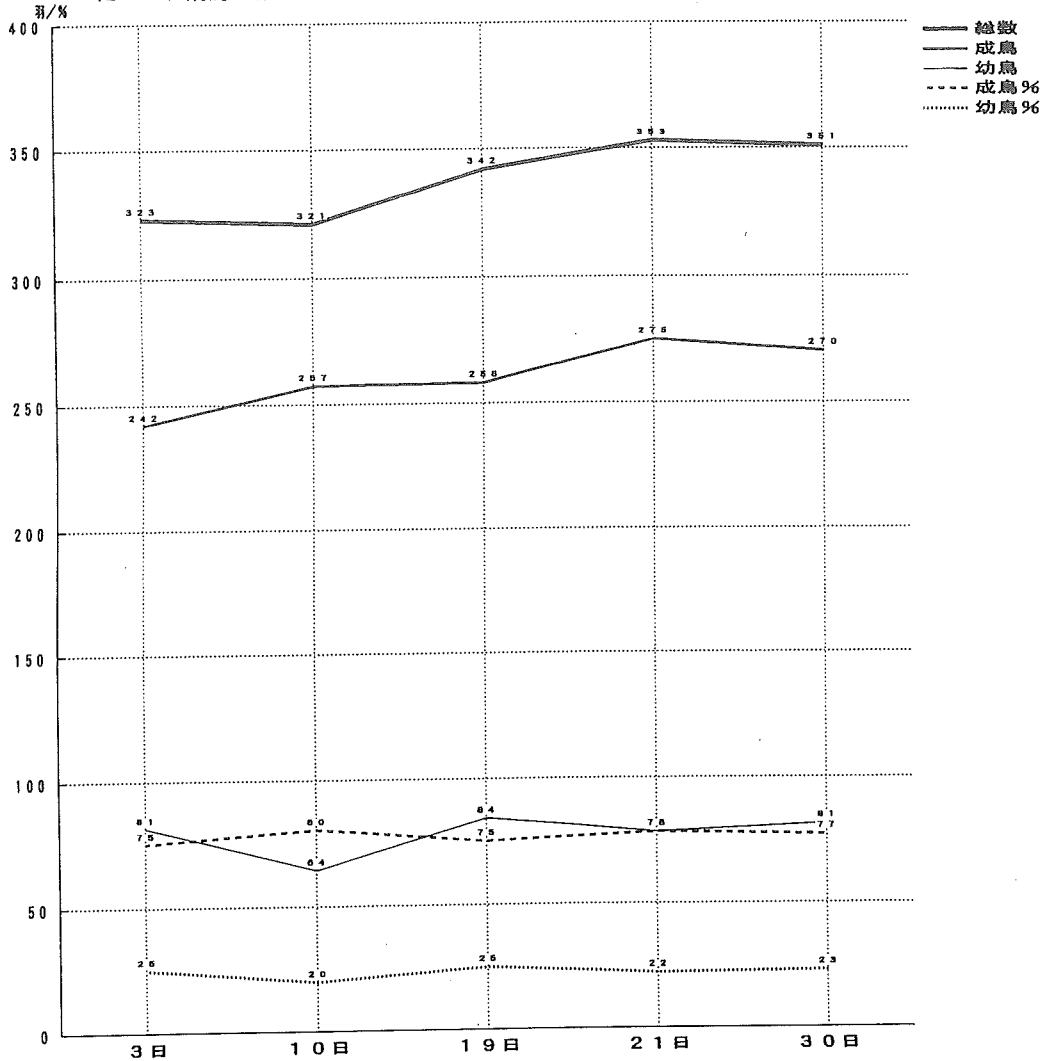
羽/%



95～96シーズン 鮫川・沼部越冬グラフ 1月分

	3日	10日	19日	21日	30日	日	日	日	日	日
総数	323	321	342	353	351					
成鳥	242	257	258	275	270					
幼鳥	81	64	84	78	81					
成鳥%	75	80	75	78	77					
幼鳥%	25	20	25	22	23					

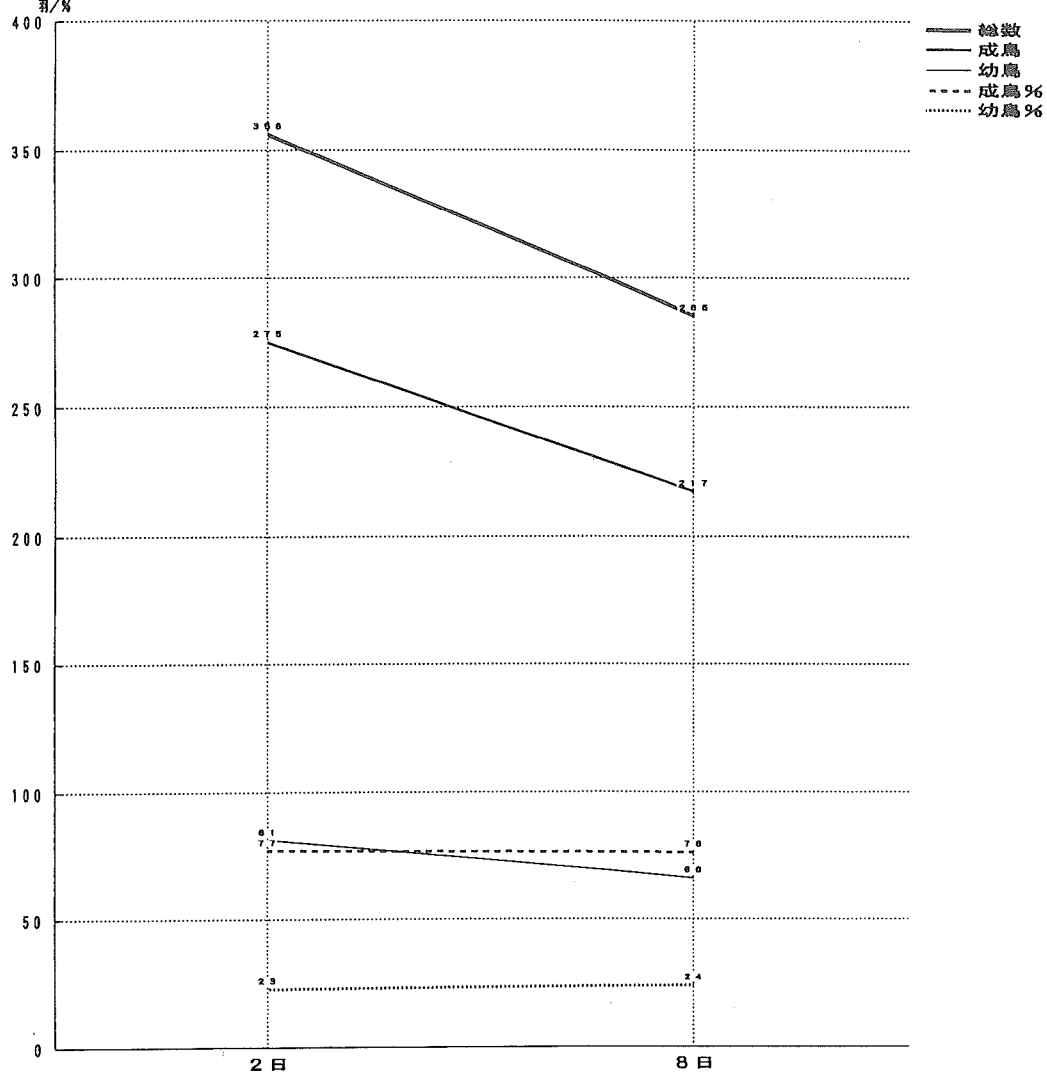
特記 1：10日頃より1月末頃までオオハク（幼）が1羽滞留 2：10日嘴から釣糸を垂らしたコハク成鳥を確認 2：30日は総数のみカウントし成幼比率は1月平均より割り出した



95～96シーズン 鮫川・沼部越冬グラフ 2月分

	2日	8日	日	日	日	日	日	日	日
総数	356	285							
成鳥	275	217							
幼鳥	81	66							
成鳥%	77	76							
幼鳥%	23	24							

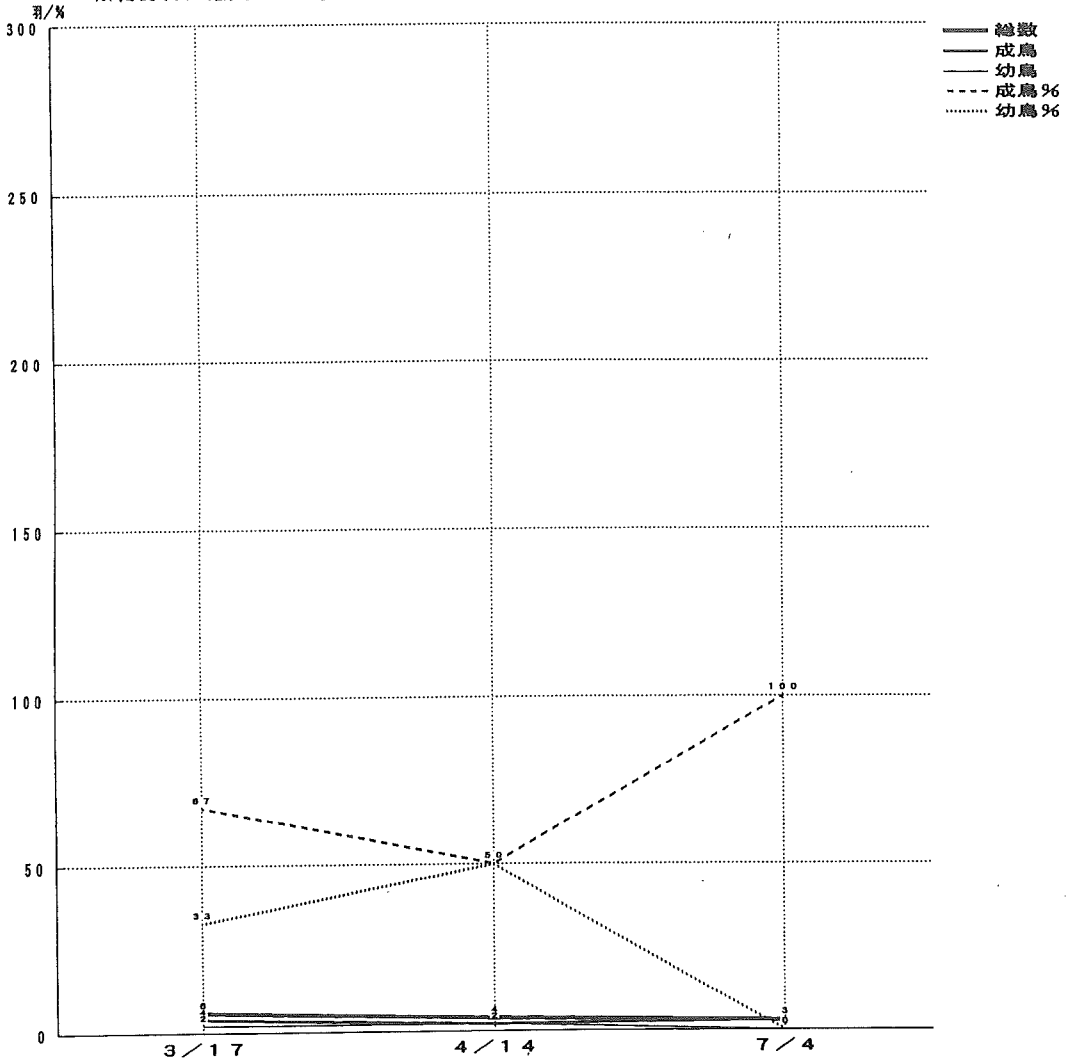
特記 1: 2日今シーズン最高羽数 2: 8日幼鳥が右羽骨折の大怪我(電線に接触か?)



95～96シーズン 鮫川・沼部越冬グラフ 3・4・7月分

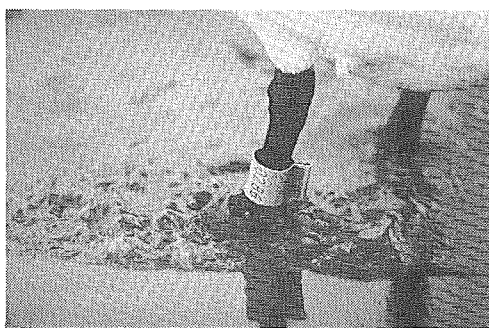
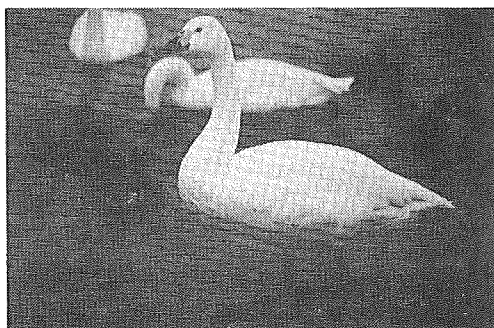
	3/17	4/14	7/4	日	日	日	日	日	日
総数	6	4	3						
成鳥	4	2	3						
幼鳥	2	2	0						
成鳥%	67	50	100						
幼鳥%	33	50	0						

特記 1: 4/15以降終認 残留4羽 5年残留1羽 3年残留1羽 初残留1羽 (全てコハク)  
 ※終認日は確定できず。4/14に確認した2羽の幼鳥のうち、1羽残留、1羽北帰。



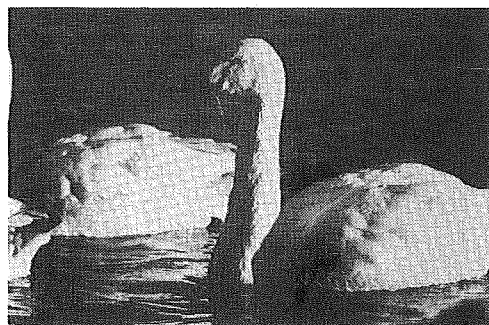
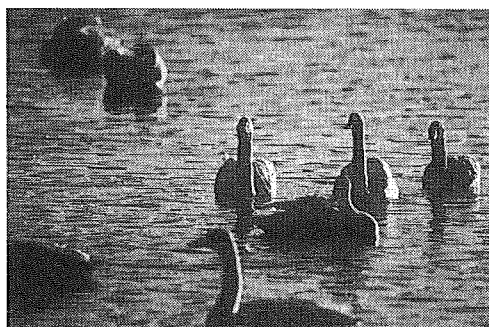


●金属足管No.150-0286 (コハク) 95/12/17 猪苗代湖 崎川浜にて



●嘴より釣り糸を垂らした白鳥 (コハク)

96/1/19 いわき市鮫川にて



●幼鳥が右羽骨折の大怪我（コハク） 96/2/8 いわき市鮫川にて

